

岐阜県SDGs 推進セミナー

柔軟性のある働き方と生産性の向上

2025.09.11 木

株式会社リーピー 代表取締役 川口聡

COMPANY

会社概要

会社名

株式会社リーピー

設立

2013年10月

所在地

岐阜市、名古屋市

社員数

65名（内、デザイナー・エンジニア：計31名）

役員

代表取締役 川口 聡
執行役員 平山 敬史

Webサイト

<https://leapy.jp/>

認定

- ・情報管理システム国内規格認証ISO/IEC 27001:2022（ISMS認証）認証
- ・ぎふSDGs推進パートナー登録制度 ゴールドパートナー
- ・中小企業庁認定「はばたく中小企業・小規模事業者300社 2020
- ・岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業 等



株式会社リーピー 代表取締役

川口 聡 (41)



- 1983年生まれ、福岡県久留米市出身
- 大学卒業まで福岡在住
- 新卒から6年半は東京勤務の会社員
- 人材系コンサル、ECコンサル会社の事業責任者を経験
- 2012年、岐阜市にIターン移住
- フリーランスのWebコンサルとして独立
- 2013年、29歳で株式会社リーピーを設立

地方創生につながる活動を中心に

- 経済産業省所管 中小機構認定「中小企業応援士」OB
 - 全国の経営者、金融機関理事長、自治体の首長を対象とした認定制度で、全国で累計390名、岐阜県内では13名のみ認定。
 - 定期的に集まり、地域経済についてのディスカッション 等
- 柴橋正直・岐阜市長の政策総点検チームメンバー
- 自治体の補助金審査員や自治体主催のセミナー講師
- 他地域での経営者向けセミナー、起業セミナーの講師
- 岐阜の中学校、高校での特別授業の講師
- 岐阜の障がい者施設での定期的なボランティア活動
- 岐阜市内の公園にバスケットゴールを個人寄付で建設

など



なぜ、地方中小企業が若手採用に苦戦するのか？

- **母集団縮小 (量)** : 生産年齢人口も縮小が続く＝若手母集団そのものが小さい
- **都市圏流出 (立地)** : 東京圏が全国すべての道府県から転入超過。地方は構造的に若者流出
- **求人倍率の極端な偏り (構造)** : 中小の新卒採用は“超売り手市場”、従業員300人未満の大卒求人倍率は8.98倍
- **賃金・働き方での競争劣位 (条件)** : 大手は初任給や若者給与をどんどん引き上げ
- **常態化した人手不足 (市場)** : 人が足りなくて忙しくて採用活動ができない悪循環



これらが同時多発しているため、地方中小企業の若手採用は難しい状況。
どう考えても、地方企業は採用にもっと力を入れないと、採用できない状況が続きます。

採用活動は**全国**に対して行う

昔から就職のために、地方から東京に出るのは当たり前。

たまたまそれが東京ではなく、岐阜になっただけで、

地元を離れることには変わらない。

採用が経営の最優先事項

- 求人広告は一切使用せずに、

全雇用形態合わせた月間応募者数：**100名超**
.....
(年間1,200名以上)

- **1/200**の採用倍率
.....



人手不足だとしても妥協しない採用活動で、会社の成長を加速

POINT 採用活動は分解して、一つずつ解決する（採用DXの推進が鍵）

採用できる人数 =

必要な施策

リーチ可能人数

通勤可能範囲内における該当職種の人数を想定（AIが必須）

×

志望確率

企業ブランディングが必須（広報PRが必須）

×

応募実行率

（応募できる状態）

さまざまな求人媒体、自社の採用サイト（受け皿が必須）

×

書類・面接通過率

自社にマッチしている人材との出会い（採用サイトが必須）

×

内定承諾率

内定承諾をいただけるよう魅力的な雇用条件が必須

株式会社リーピーの採用代行サービス 「リープ・リクルーティング」

- AIによる職種別のリーチ可能人数の推定
- 更新作業が大変な複数の求人媒体の管理を代行
- 一次面接の面接官も代行
(本業に集中できる上に、自社に合った人だけと面接できる)
- 応募者管理のシステムを導入するなど、採用DXも推進
- 契約期間後も「仕組み」と「ノウハウ」を残し、永続的な採用力アップ



今の時代に合った採用活動をすべて代行します



応募の理由は、企業の総合点で決まります

企業選びの6要素

企業

経営者

スキルアップ環境

キャリアアップ環境

給与

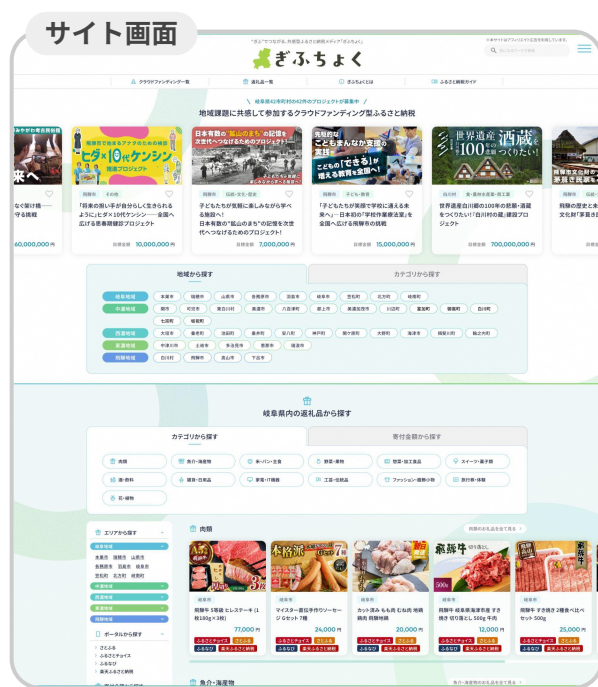
労働環境



これら6要素のどの部分で選ばれる企業に変えていくのか？

まずは総合点で選ばれる状態をつくり、志望される確率を上げるための
広報PRを同時に実現することで、若者・女性に選ばれる企業になります。

『ぎふでつながる共感型ふるさと納税メディア「ぎふちよく」』により 岐阜の地方創生の輪を広げています。



岐阜でつながる、ふるさと納税

 **ぎふちよく**

「ぎふちよく」で検索！

ぎふちよく

検索

<https://gifuchoku.jp/>

私たちは岐阜の各市町村民であると同時に、全員が「岐阜県民」

隣町など自分の生活圏にふるさと納税をすることで、返礼品のお得感と地域貢献を両立

特徴

- クラウドファンディング型ふるさと納税もあり、
県内で挑戦する企業・団体に対し、ふるさと納税を通じて支援可能
- 「ぎふちよく」から各ふるさと納税ポータルサイトに遷移し寄附をすると、自治体がポータルサイト運営会社に支払った利用料の一部をアフィリエイト経由で弊社が受け取る仕組み（サイト運営資金）
- その報酬を自治体別で集計し弊社が受け取った報酬が10万円を超えた段階で、
企業版ふるさと納税を通じて対象自治体に10万円ずつ還元（岐阜市の場合は他市に所在地がある連携企業から還元）



従来通りのふるさと納税を行いながら、

県外への税収流出を少しでも減らし、県内に還流させる役割を果たしています。

岐阜の未来のため、「ぎふちよく」経由でのふるさと納税をお願いできれば幸いです。